



2017年1月09日
株式会社大広

～ 大広、スタートアップ支援事業をスタート～

スタートアップの育成から成長戦略までをサポートし新たな顧客を創造！

世界最大規模のテクノロジーの見本市 CES2018(2018年1月9日～12日)から本格始動

株式会社大広(代表取締役社長 落合寛司)は、デジタルシフトが進み成熟化する国内広告市場において、新たな顧客創造のための新ビジネス領域の開拓をめざし、スタートアップ支援事業に本格的に着手いたします。

取り組みの第一弾として、当社は CES 公認日本パビリオン「JAPAN TECH project」を企画・推進し、共同パートナーで CES 公認販売代理店の株式会社クリエイティブ・ヴィジョンと、オープンイノベーション・コンサルティング・ファームの株式会社フィラメントをサポートします。同パビリオンでは、最新のテクノロジーをもつスタートアップや大手を含む計 12 の企業が出展を予定しており、出展だけでなく、商談・ネットワーキング、PR までトータルに支援を行います。「JAPAN TECH project」は、未来を担う技術を創出する企業育成の場であり、“JAPAN”を代表する企業発掘の場でもあります。弊社は「JAPAN TECH project」において、スタートアップの育成からその後の成長戦略までサポートすることで、新たな顧客を創造し、広告会社の事業領域を拡大していくことを目指してまいります。

さらに、「JAPAN TECH project」の企画・運営にとどまらず、スタートアップの技術シーズから発案する商品開発やブランド・マーケティング、販売戦略までの一貫した支援も行います。

センサー技術を応用したエンターテイメント用 IoT ソリューションを提供する Yume Cloud Inc.と共同開発中の「MASU GLASS」は、最新のテクノロジーを使って、インタラクティブで新しい食シーンを提案する商品です。同商品は、センサーや LED、通信制御によるインタラクティブな光の演出によって、新たな“日本酒の飲用体験”を生み出します。光る「MASU GLASS」に日本酒を注ぎ、乾杯すると、乾杯を盛り上げるように光り輝きます。また、バーの BGM に連動して様々なパターンで光ります。このように、一緒に飲む人へ光の体験が伝播し、その空間の中で、個人、またその場にいる友人や家族、同僚とともに、相互に日本酒を楽しむことができるコミュニケーションツールです。近年、和食の世界遺産登録を機に、米国における日本酒市場が拡大し、現地での生産や消費が増大しています。「MASU GLASS」は、さらなる日本酒の普及を目指し、最新のテクノロジーによって、日本の食文化とともに日本酒の飲み方や楽しみ方を拡張し、世界中へお届けすることをめざしています。このように、技術シーズから社会環境の変化に合わせて新たな生活者ニーズを創出する企業支援にも積極的に取り組んでいます。

弊社は、スタートアップのビジネスを加速させ、成功に導くアクティベーションデザイン・パートナーとして、お客様に寄り添い、成長を分かち合いながら「JAPAN TECH project」に取り組んでまいります。また、今後も、日本のテクノロジーの未来の開拓・育成に取り組み、社会と暮らしの発展に貢献していくことを目指してまいります。

【リリースに関するお問合せ先】 株式会社大広 総務局広報部(長谷川) tel:03-6364-8601

【出展・協賛に関するお問合せ】JAPAN TECH PROJECT 窓口(石丸) tel:06-7174-8499

1. 出展商品の開発秘話や展望を先取りできる！

JAPAN TECH project 出展企業への取材のご案内

CES 会期中の取材につきましては、JAPAN TECH 公式サイトからお申込みが可能です。
下記の URL に必要事項をご入力の上、各自でお申込みをお願い申し上げます。

取材のお申し込み方法：

下記の JAPAN TECH project 公式サイトからお申込みください。



https://ces-japantech.jp/form_media/

【取材対応】

株式会社 大広 / Daiko Advertising Inc. 【企業公式サイト】 https://www.daiko.co.jp/	
本プロジェクトの企画・推進、ブランディングを担う。出展者の PR・コミュニケーションをサポート。	
代表者プロフィール	大地 伸和（執行役員/CTO） 本プロジェクトの総責任者。幅広い業種・業界と協業してきたノウハウを活かし、市場性や話題性を見据え、未来を担う企業の発掘をめざす。 CES 会期中の取材対応可能日：2018 年 1 月 9 日～10 日
開発スタッフ	吉原達也（アクティベーションデザインセンター/プロデューサー） 石丸小也香（マーケティング局/ディレクター） 長谷川雄一（クリエイティブ局/プロデューサー） CES 会期中の取材対応日：2018 年 1 月 10 日～12 日

※会期後（2018 年 1 月 17 日以降）も日本国内での取材のご対応が可能です。

出展テーマ	光りが生み出す新しいコミュニケーション「MASU GLASS」
出展企業	Daiko Advertising Inc. × Yume Cloud Inc. 【企業公式サイト】 http://www.yume-cloud.com/
出展内容	伝統的な酒器「枡」をモチーフに、日本酒を飲むシーンを光で演出。インタラクティブなコミュニケーションを生む MASU GLASS グラスを開発。
出展者プロフィール	Yume Cloud： 吉田 大輔（CEO） 2013 年に、共同設立者として、シリコンバレーに Yume Cloud 社を設立。センシングしたデータの情緒的表現と、商業的活用を目指す。 久保 健（シニアアーキテクト）/ Daiko： 治部央（クリエイティブディレクター） / 長谷川雄一（デザイナー/プロデューサー） / 石丸小也香（マーケティングディレクター）
取材対応可能日	CES 会期中の取材対応日：2018 年 1 月 9 日～12 日

2. JAPAN TECH project イベント

CES2018 JAPAN TECH project レセプション特別ご招待

【JAPAN TECH ブースレセプション】

JAPAN TECH project の出展内容をご覧頂きながら、出展企業と懇親を深めて頂くためのミーティングをご用意しています。

開催日時: 2018年1月10日 16:00～18:00
開催場所: JAPAN TECH project ブース内
64710 Design and Source. South Plaza LVCC.

【JAPAN TECH ホテルレセプション】

JAPAN TECH project 出展企業や投資家、海外プレスの皆様に懇親を深めて頂き、情報交換やビジネスマッチング創出にお役立ていただくためのレセプションです。

開催日時: 2018年1月10日 19:00～22:00
開催場所: ザ・ヴェネチアン ラスベガス スイートルーム内
<https://www.venetian.com/>.

下記の JAPAN TECH project 公式サイトからお申込みください。



https://ces-japantech.jp/form_reception/

※WEB よりお申込みいただきましたら、担当から詳細についてご連絡させていただきます。

3. JAPAN TECH project 記者会見

CTA ニュースカンファレンスの特別ご招待

CES 主催者の CTA が運営する CTATV をはじめ、世界中からのメディアが集まる CTA News Conference にご招待します。約1時間にわたり JAPAN TECH project の概要や出展内容をご紹介します。

開催日時: 2018年1月10日 11:45～12:45
開催場所: ザ・ヴェネチアン ラスベガス “Bellini 2004”
<https://www.venetian.com/>.

下記の JAPAN TECH project 公式サイトからお申込みください。



https://ces-japantech.jp/form_media/

【ご参考資料】

“MASS GLASS”

<https://ces-japantech.jp/introduction/daiko.html>

